

目次

石井久雄教授 略歴……………	(v)
万葉集卷十三・三二四「歌難訓考」——行靡闕矣・吾通道之……………	垣見修司……………1
平安朝の継子譚展開——中国継子譚との関わり……………	森あかね……………15
『源氏物語』女からの贈歌考——六条御息所の歌を例として……………	風岡むつみ……………27
歌語「夕顔」小考……………	植木朝子……………41
『保元物語』の合戦場面における源為朝・源義朝の描出法——半井本と金刀比羅宮蔵本との比較から……………	城阪早紀……………54
『宇治拾遺物語』新羅国后考……………	廣田收……………68
無住の著作における「愚ナル」者への眼差し……………	加美甲多……………80
十時梅厓による書画の仲介——内田蘭渚宛書簡を手がかりに……………	神谷勝広……………95
水からくりの舞台演出——竹田からくり「八幡宮本記」をめぐって……………	山田和人……………104
中島広足と書肆立身屋万兵衛……………	吉良史明……………117
谷崎潤一郎の映画受容(三)——大正八年～十年……………	佐藤未央子……………129
谷崎潤一郎「鮫人」に見る林真珠の人物像……………	李春草……………144

新聞小説「更生記」の世界——絵と文の協奏——	西川 貴子	158
宮沢賢治「土神と狐」の授業を作る——理想と現実の不一致を中心に——	篠原 武志	170
〈資料紹介〉同志社大学所蔵 源氏物語絵の紹介	岩 坪 健	182
〈資料紹介〉翻刻『武家不断枕』（上）	山 田 和 人・三 宅 宏 幸・由留木 安 奈・早川 広子	190
〈資料紹介〉田中英光の戦中・戦後——戦地からの書簡と「肉体だけが人間ではない。」自筆原稿をめぐって——	田 中 励 儀	237
屋代本平家物語の「き」「けり」のテクスト機能——覚一本との比較——	藤 井 俊 博	247
栗田福三良『英和伊呂波通辨』について	丸 山 健 一 郎	269
『とほがたり』における「思ひ」の意味・用法——『蜻蛉日記』と比較して——	入 江 さ や か	282
『萬葉集』における多音節訓仮名表記の実態と傾向——補助動詞・活用語尾・付属語を中心に——	吉 岡 真 由 美	296
富士谷成章七体七百首注解に先立って	石 井 久 雄	310